

## 2022年度 科目別 授業計画(シラバス)

科目名	美容保健 III	必修 選択	必修	年次	2	開講区分	1 Semester(前期)
学科・専攻	美容師科・全専攻	授業 形態	講義	単位 時間	1 30	曜日 時限	金 2・3・4
教員	松本 和磨	【教員実務 経験】	実務歴8年の大学臨床教員が、国家試験問題に準じ、美容師として押さえておくべき知識を教授する。				
【到達目標】	過去の国家試験および国家試験関連問題の【人体の構造および機能】【皮膚科学】の項目について解答できるようになる。						
【授業の学習内容】	1年次に学習した保健I・IIの知識を整理し、過去の国家試験および国家試験関連問題の【人体の構造および機能】【皮膚科学】の項目の演習を行う。						
週	授業形態	授業計画・内容					小テスト・中間試験・定期試験
1	登校	人体各部の名称、骨格筋					小テスト3点
2	登校	筋系、神経系					小テスト3点
3	登校	感覚系、循環器系					小テスト3点
4	登校	消化器系					小テスト3点
5	登校	呼吸器系、泌尿器系					小テスト3点
6	登校	皮膚の構造					小テスト3点
7	登校	人体の構造まとめ、1～5回目の復習、中間試験対策					
8	登校	中間試験					中間試験20点
9	登校	皮膚付属器官					小テスト3点
10	登校	皮膚と付属機器の生理機能、皮膚の保護と手入れ					小テスト3点
11	登校	皮膚の老化・体内病変、接触皮膚炎(カブレ)					小テスト3点
12	登校	色素異常・分泌異常による皮膚疾患、皮膚の感染症					小テスト3点
13	登校	人体の構造まとめ、1～12回目の復習、定期試験対策					
14	登校	定期試験					定期試験50点
15	登校	定期試験フィードバック・成績評価					
準備学習 時間外学習	準備学習: 専門用語が多いので、あらかじめ教科書を読み、予習してくる。特に漢字は読めるようにしておきましょう。 時間外学習: 毎回の授業で、板書および教員から示された事項を必ずメモし、自宅にて繰り返し復習すること。						
評価方法	評価は筆記試験で行い、専門的知識の理解、習熟度を確認する。筆記試験は、小テスト(30点)、中間試験(20点)、定期試験(50点)の合計100点満点で評価する。評価は、学則規定に準じ60点以上で合格とする。 出席: 別途規定(規定を下回る場合は単位認定はなし)に基づきます。						
受講生への メッセージ	授業には積極的に出席し、話を聞きもらさないこと。テキスト、筆記用具を必ず持参し、メモを取れるようにしておきましょう。将来的に担当顧客の皮膚や毛髪の状態などに配慮し、施術に際して適切な理解・対応が取れる美容師になることを目標とし学習を頑張りましょう。						
【使用教科書・教材・参考書】	保健 (公益社団法人日本利用美容教育センター編)						